



学校教育目標 ◎考える子 ◎豊かな子 ◎強い子

キャッチフレーズ 「心あったか清川っ子」

令和元年度 帯広市立清川小学校 学校便り  
令和元年 10月21日発行 No.10

## 清川っ子 スポーツ大将

何事も体が資本! 心に自信を! ~体力向上の取り組み~

スポーツの秋



学校の玄関に置かれたボードで、今日取り組むスポーツが分かるようになっています。

清川小学校の子どもたちは、体を動かして遊ぶのが本当に大好きです。20分休みや昼休みは、ほとんどの子どもたちが、グラウンドや野外の遊具、体育館に行き、思いっきり遊んでいます。本校では、子どもたちが今より更に「運動に親しめる」「運動を介した異学年の交流ができる」事を目的とし、休み時間に指導部の先生が中心となって、『清川っ子 スポーツ大将』という取り組みをしています。日替わりで『サッカー』『ドッチボール』『マラソン』の3種類の運動を全校の希望者みんなで行います。『イナ11きよかわいけいけサッカー』『対決・ドッジボール』『魔神と対決(青)マラソン』とネーミングにも凝り、少しでも子どもたちのやる気を高めようと工夫をしています。

### サッカーの取組から

低学年から高学年までが入り交じりゲームをしている中で、シュートを決めた男の子がいました。その子はとても嬉しそうで、その日1日上機嫌で過ごしたとのことでした。きっと「自分がシュートを決めたんだ!」という喜びを感じ、それがその子の自信にも繋がったことなのでしょう。

### マラソンの取組から

ここ数年間の全国体力テストからは北海道の子どもは走力が低いという結果がでています。ここ帯広市清川でも同様の傾向にあります。そこで、目標をもって楽しく継続的に走力向上が図れるよう、毎月0の付く日「10日・20日・30日」を「まじんの日」として、マラソンに取り組んでいます。「まじん」というのは、「マラソンの魔神」に扮した職員や6年生の児童のことです。「まじん」が一緒に走り、子どもたちは、その「まじん」に負けないようにグラウンドを走ります。「まじん」に勝つと手作りのメダルがもらえます。それを目標や励みにしてがんばる子どもがたくさんいます。

これらの取組を通じて、子どもたちに「体力」をつけてもらうと同時に、「自信」をつけていってほしいと思っています。運動は勉強に比べて自分の成長や変容が分かりやすいものです。マラソンで魔神に勝った、サッカーでシュートを決めた、ドッチボールでボールが受けられたなどの成功体験が一人一人の小さな自信となるでしょう。それを積み重ねることで、子どもたちの自尊感情を高めていきたいと考えています。

校長 鈴木 宏和



黒くて後頭部の長いヘルメットをかぶり、黒マントをなびかせて走っているのが「まじん」です。(^^)

### 11月 行事予定

- 2 (土) 放課後子ども広場
- 5 (火) 児童会
- 6 (水) 学芸会総練習
- 7 (木) 児童会
- 8 (金) 令和元年度清川小学校学芸会
- 11 (月) ノーテレビデー週間(～17)
- 12 (火) 手紙書き方教室(2年)  
PTA役員会
- 13 (水) ナウマン号
- 14 (木) ALT(～15)

- 15 (金) 就学時検診
- 16 (土) 放課後子ども広場
- 17 (日) 市P連研究大会
- 18 (月) 放課後子ども広場
- 19 (火) 折り紙教室(パレットの会) 昼休み
- 20 (水) 第7回給食費振替日
- 22 (金) 食育(4年)
- 26 (火) 児童会
- 27 (水) 生け花教室(5年)
- 28 (木) 参観日 個人面談① 朝会
- 29 (金) 個人面談②

## 広野小学校との交流学習

9月26日(低学年) 27日(中・高学年)

今年も広野小学校との交流学習を行いました。清川や広野のような小規模の学校は、子ども保護者も地域もお互いのことをよく理解しており、家族的で温かいところ、また、少人数ならではの行き届いた指導がしやすいところがいい点です。反面、友だち同士の関わりがどうしても少なくなりがちであるとも言われます。

今年は1・2年生が広野小学校、3～6年生は清川小学校を会場に交流を行いました。どの学年も自己紹介をし、初めはゲーム等で緊張をときほぐした後、体育や外国語活動の学習と一緒にしました。6年生はお互いに修学旅行自主研修のプレゼン発表会を行いました。

清川の子どもたちは、お互い仲が良くしっかりしていますが、今回は、広野の子たちの自信あふれる自己紹介や発表、運動にもゲームにも積極的に取り組む態度を見ていて教師も子どもたちも良い刺激をもらったようです。子どもたちの関わり合う機会を確保し視野を広げるためにも、大切にしていきたい取組の一つです。



最後にみんなで記念撮影(1・2年生)

## 小麦の脱穀

10月9日(5・6年)

今年もふれあい広場の皆様の協力をいただいて、どろんこ農園でそだてた小麦の脱穀をしました。はじめに、足踏み脱穀機を使い、その後唐箆を使って脱穀しました。はじめのうちは恐る恐る作業をしていた子どもたちでしたが、ふれあい広場の皆様に手ほどきしていただき、上手に脱穀することができました。最後に箕を使っていない殻などを取り除いて終了しました。次回は、石臼で粉にする作業をします。お手伝いをいただきましたふれあい広場の皆様ありがとうございました。次回もよろしく願いいたします。



## 後期児童会三役任命

みんながルールを守り、元気なあいさつができる、エコで楽しい学校

先日の全校朝会の際に、後期児童会の三役に選ばれた子達に任命証を渡しました。後期の児童会三役は「ルールを守ることのできる学校」「みんなが楽しめる学校」「元気にあいさつのできる学校」「節電・節水に心がける学校」にしたいというしっかりとした思いをもっています。まとめると「みんながルールを守り、元気なあいさつのできる、エコで楽しい学校」です。そんな学校を創り上げるために児童会としても、しっかりと取り組んでもらいたいと思っています。また、前期三役の皆さんも明るく活発に活動してくれました。半年間ありがとうございました。後期三役の皆さん、これからどうぞよろしくお願いいたします。

前期・後期の児童会三役のみなさんに校長室に来てもらい、前期のみなさんにはねぎらいの言葉がけを、後期の皆さんには今後の活躍に期待していることについて話をしました。清川小学校の児童会活動のバトンをしっかりつないでほしいと思っています。

### 後期児童会役員

会長 児玉 光世 副会長 中山 平次  
書記 奥山 春加 書記 朽木愛結花



前期 児童会三役のみなさん



後期 児童会三役のみなさん